



佐志小学校 教育相談通信 2021.2.1

子どもだけのものではない『天真爛漫なこころ』の勧め



新学期が始まり早々に大雪に見舞われ一面雪景色でした。大人の右往左往を横目に子どもたちのしゃぐ声や姿が印象的でした。ネット時代でも子どもはまだまだ風の子です。

昔も今も変わらないこどもの本質「天真爛漫なこころ」が羨ましいと感じる年初めとなりました。インドの瞑想家でクリシュナムルティは日々瞑想で『無』の境地を求めて修行しています。なぜ瞑想するのか？目的は理解不足ですが、日々のストレスや煩惱から解き放たれ心の中は何ものにもとらわれずストレスのない心理状態を作り出します。その著書の中に「天真爛漫なこころこそ追っていた『無』の世界がある」と悟られたそうです。天真爛漫というと無邪気にはしゃぐというイメージですがその上辺のことではなく、心が無になっている状態が作られているとのこと。何千時間の修行でも達成できない世界が一般の人達の日常にいと簡単にあるといいます。足元の小さな花に気づいたとき、見上げた空に青空を見つけたとき、道に迷い知っている場所に出たとき、子どもの気持ちに気づいたとき、朝起きてアイデアが浮かんだとき……。たくさんの『気づき』の中に一瞬の『無の世界』が広がります。

学校生活は子どもたちにとって気づきの宝庫です。もちろん学校生活の勉強や活動の経験を通して失敗や落ち込みも経験します。しかし、同時にその体験があるからこそたくさんの気づきや喜びや自信も経験させてくれます。子どもたちが上手に自分の気づきや喜びを表現できるように、子どもたちが上手に傷つきを外に発信して次の成長の糧としていけるように手助けしていきたいですね。

『天真爛漫なこころ』は子どもだけのものではありません。私たち大人も知らない価値観や知らない世界がまだまだたくさんあります。趣味や交流や新しい分野への挑戦など未来に向けて大人も気づきは広がっていきます。先の不透明な時代だからこそたくさんのすそ野を広げたいですね。そうすることでなぜか子育ても楽しくなるはずです。
(文:時川ちづる)

スクールカウンセラー来校予定日 2月22日(月)終日 今年度、最後です。

子育ての悩みや相談などがありましたら、各担任、教育相談担当(山本)または養護教諭(小宮)までお気軽に、遠慮されずに連絡をください。

☆連絡先 佐志小学校(74-3445)

*1回の相談時間は、約1時間 *相談料は不要です。

学校外の相談機関にも、おつなげすることができます。
直接申し込まれても構いません。



唐津市青少年支援センター【愛称:フレンズ】唐津市ニタ子1丁目3番7号

Tel 0955-74-1737 【8:30~17:15】←開所時間

0955-72-9467 (子どもに関する総合相談)【9:00~16:00】